

高校（1年生）
9月
グループ決定

1つのやり方が見えてきたら、次の課題を設定する。また、いつ挑戦を始めるか、どの次点で活動を終了するかもグループ全員の合意によって決定することを確認する。

活動の実際

＜AHA体験＞ 10cm	
活 動 内 容	支援及び留意点
①それぞれ自分の10cmを片手で示す。 ②他の人と比べる。 ③それぞれ自分の23cmを両手で示す。 ④他の人と比べる。	○間違っても、物差しで計測・確認することはしない。 ○だれとでも一致する人もいる。
＜発展＞ ○色（カラー）のイメージを比べてみる。 ○抽象的なイメージを体で示す。	
＜ふりかえりの視点＞ ○他の人とぴったり一致した時、どんな気持ちでした？ ○比べる時の気持ちは？	
＜比喻（メタファー）＞ ○お互いのイメージの違いを認め合うこと。 ○ふれあうこと	



したことがある人	
準備物	なし
活 動 内 容	支援及び留意点
①全員が輪になる。 ②リーダーが「～したことがある人」「～が好きな人」等の条件を示す。 ③該当する者は手を挙げる。 ④手を挙げた者同士で場所を交代する。 ⑤これを繰り返す。	○条件はあまり難しくないものから始める。 ○次第に参加者が出するように促す。 ○隣以外の場所に移動する。
＜発展＞ ○現在についての条件を出していく。 ○健康観察や参加意欲の把握にも使える。	
＜ふりかえりの視点＞ ○手を挙げて前に出たとき、どんな気持ちだったか。 ○自分で条件を出したとき、どんな気持ちだったか。	



サムライ	
準備物	フニャ剣 等
活 動 内 容	支援及び留意点

- ①全員が輪になる。
- ②リーダーが輪の中心で剣を持ち、サムライになる。
- ③サムライが足首をねらって剣を回してきたら、飛び上がって攻撃をかわす。
- ④首をねらって剣を回してきたら、しゃがんで攻撃をかわす。
- ⑤切られたらサムライを交替する。

- サムライは輪に近づかず、常に輪の中央にいるように気をつける。
- 剣はフニャ剣や新聞紙など危険性のない物を使う。
- 切る方向や速度は変化させてもよい。
- 低年齢ではサムライになりたがる。

<発展>

- 切られたらアウトになる。
- 剣の代わりに、レーザービーム（懐中電灯）を使う。

<ふりかえりの視点>

- この活動は、どうして楽しいと思う？
- 正直にサムライを交替した？



今の気持ち

準備物	なし	
	活 動 内 容	支援及び留意点
	<ul style="list-style-type: none"> ①2人組になる。 ②一人が粘土役、他の一人が芸術家になる。 ③芸術家は、自分の今の気持ちを粘土のポーズで表現する。 ④粘土は、芸術家の気持ちを読みとって説明する。 ⑤両者の役割を交替する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○芸術家が伝えたいことをはっきりさせる。 ○芸術家の気持ちを粘土が推察し、つきあわせることによって、お互いの気持ちを理解していく過程が重要である。
	<p><発展></p> <ul style="list-style-type: none"> ○「やってみたいこと」「将来の夢」「なりたい職業」など条件を変える。 	



目隠し多角形

課 題	目標となる図形をロープで作ること。	
準備物	ロープ（人数×70cm程度）	
	活 動 内 容	支援及び留意点
	<ul style="list-style-type: none"> ①10人以内のグループを作る。 ②全員がロープを持つ。 ③全員が目をつぶったまま移動して、正五角形を作る。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ロープから手を離してはいけない。 ○ロープの全長を使う。 ○辺の途中にいてもよい。 ○「正五角形」かどうかの判断はグループによる。 ○ゆっくり動かないとぶつかってしまう。
	<p><発展></p> <ul style="list-style-type: none"> ○「ものを言わない」という条件を付ける。 ○他の図形を作る。 ○ボーリングのピンの配列を作る。 ○北斗七星を作る。 	
	<p><ふりかえりの視点></p> <ul style="list-style-type: none"> ○なかなかクリアできない時、何を感じた？ ○突破口は何だった？ 	